

消費購買動向調査集計報告書 概要版

1. 調査の目標

(1) 目標

① 買物実態の詳細調査

●買物動向については福島県が消費購買動向調査として、商業統計調査年次に合わせた調査を行っているが、さらに居住地区・買物先を細分化し詳しく調査し、商業集積のシェア、居住地区ごとの買物外向の特徴を把握する。これにより、まちづくりや商業活性化の課題や、活性化への要望をとりまとめ、今後の活性化方策の構築に役立て、年間販売額予測など各種計画づくりに必要となる数値目標設定のためのデータとする。

② 住民ニーズ把握

●まちづくり課題と生活環境改善への意向を、子育て世帯を対象に、詳細に把握する。特に、国が進める地方創生の目玉の事業と位置づけられる「中心市街地活性化」、「小さな拠点の推進」に役立つデータ収集を主眼とする。

小さな拠点とは

過疎化・高齢化に対応した中山間地域の活性化のため、地域の中心地区に、生活・福祉・交流・雇用の場を、歩いて動ける範囲に集め、住民協働で維持・運営する拠点。



(2) 調査方法

●小中学校の各2学年保護者世帯を通じ、下表のように995通を配布。859通の回収を得た。(回収率86.3%)

配布先	配布	回収	回収率
小学校	438	401	91.6
中学校	557	458	82.2
合計	995	859	86.3

2. 分析結果

(1) 回答者属性

- 下表のように、平成24年調査と同様の設問については、年度間の対比を試みる。
- 回答者住所について、安達・東和地区の構成比が平成24年対比で増加している。
- 世帯人員数で、4人・5人の回答が増加しており、前回は震災直後で家族の市外避難などの特殊な事情があったためと思われる。
- 年齢については、総じて晩婚化の影響か、比較して高齢の層が増加している。60代以上が購買している世帯が今回1割を超えたが、共稼ぎ世帯で、祖父母の世代が家事を担っているものと思われる。

住所

	24年 旧市内	24年 新市内	24年 合計	27年 旧市内	27年 新市内	27年 合計
中心市街地	242	0	242	219	0	219
その他旧市内	315	0	315	275	0	275
安達	0	179	179	0	178	178
東和	0	90	90	0	88	88
岩代	0	127	127	0	99	99
無回答	0	0	0	0	0	0
合計	557	396	953	494	365	859

[構成比(%)]

24年 旧市内	24年 新市内	24年 合計	27年 旧市内	27年 新市内	27年 合計	合計 対比 (H24 =100)
43.5	0.0	25.4	44.3	0.0	25.5	100.4
56.6	0.0	33.1	55.7	0.0	32.0	96.9
0.0	45.2	18.8	0.0	48.8	20.7	110.3
0.0	22.7	9.4	0.0	24.1	10.2	108.5
0.0	32.1	13.3	0.0	27.1	11.5	86.5
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
100	100	100	100	100	100	100

世帯人員

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計
2人以下	19	7	26	11	6	17
3人	56	27	83	42	21	63
4人	161	66	227	147	81	228
5人	115	90	205	114	89	203
6人	92	94	186	82	80	162
7人以上	102	107	209	92	85	177
無回答	12	5	17	6	3	9
計	557	396	953	494	365	859

[構成比(%)]

24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
3.4	1.8	2.7	2.2	1.6	2.0	72.5
10.1	6.8	8.7	8.5	5.8	7.3	84.2
28.9	16.7	23.8	29.8	22.2	26.5	111.4
20.7	22.7	21.5	23.1	24.4	23.6	109.9
16.5	23.7	19.5	16.6	21.9	18.9	96.6
18.3	27.0	21.9	18.6	23.3	20.6	94.0
2.2	1.3	1.8	1.2	0.8	1.1	59.0
100	100	100	100	100	100	100

購買者性別

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計
男	20	20	40	18	17	35
女	525	366	891	468	347	815
無回答	12	10	22	8	1	9
計	557	396	953	494	365	859

[構成比(%)]

24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
3.6	5.1	4.2	3.6	4.7	4.1	96.9
94.3	92.4	93.5	94.7	95.1	94.9	101.5
2.2	2.5	2.3	1.6	0.3	1.1	45.5
100	100	100	100	100	100	100

購買者年齢

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計
30代未満	15	16	31	8	10	18
30代	209	147	356	157	121	278
40代	255	170	425	234	170	404
50代	32	27	59	32	21	53
60代	25	23	48	40	35	75
70才以上	11	7	18	18	7	25
無回答	10	6	16	5	1	6
計	557	396	953	494	365	859

[構成比(%)]

24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
2.7	4.0	3.3	1.6	2.7	2.1	64.6
37.5	37.1	37.4	31.8	33.2	32.4	86.6
45.8	42.9	44.6	47.4	46.6	47.0	105.4
5.8	6.8	6.2	6.5	5.8	6.2	99.7
4.5	5.8	5.0	8.1	9.6	8.7	173.2
2.0	1.8	1.9	3.6	1.9	2.9	154.0
1.8	1.5	1.7	1.0	0.3	0.7	41.7
100	100	100	100	100	100	100

(2) 購買行動

① 職業の有無

- 回答者全体で、家計消費を担っている回答者の78.6%が働いている。平成24年対比でみると、有職者が105.5と増加している。

② 交通手段

- 交通手段では、自家用車依存が97.0%と圧倒的であり、平成24年対比でみると、この傾向がさらに強まっている。反面、公共交通利用の回答は1%にも満たない状況であり、歩いて暮らせるまちづくり、低炭素化社会への移行が必至となる中で、大きな課題と言える。

③ 買物頻度

- 買物頻度については、週2～3回の回答が59.3%とトップであるが、平成24年対比でみると、ほとんど毎日の回答が増加している。これも、震災直後の生活から、落ち着きを取戻した生活ぶりを反映したものと見られるが、今後の推移が注目される場所である。

職業の有無

	24年 旧市内	24年 新市内	24年 合計	27年 旧市内	27年 新市内	27年 合計
有職	400	310	710	375	300	675
無職	145	80	225	114	63	177
無回答	12	6	18	5	2	7
計	557	396	953	494	365	859

[構成比(%)]

	24年 旧市内	24年 新市内	24年 合計	27年 旧市内	27年 新市内	27年 合計	合計 対比 (H24 =100)
有職	71.8	78.3	74.5	75.9	82.2	78.6	105.5
無職	26.0	20.2	23.6	23.1	17.3	20.6	87.3
無回答	2.2	1.5	1.9	1.0	0.6	0.8	42.9
計	100	100	100	100	100	100	100

交通手段

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計
自家用車	524	386	910	477	356	833
公共交通	6	1	7	1	2	3
タクシー	1	0	1	1	0	1
自転車徒歩	15	3	18	11	7	18
無回答	11	6	17	4	0	4
計	557	396	953	494	365	859

[構成比(%)]

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
自家用車	94.1	97.5	95.5	96.6	97.5	97.0	101.5
公共交通	1.1	0.3	0.7	0.2	0.6	0.4	47.9
タクシー	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	120.0
自転車徒歩	2.7	0.8	1.9	2.2	1.9	2.1	111.1
無回答	2.0	1.5	1.8	0.8	0.0	0.5	26.4
計	100	100	100	100	100	100	100

買物頻度

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計
ほとんど毎日	166	97	263	164	91	255
週2～3回	326	238	564	287	222	509
週1回ぐらい	52	46	98	37	48	85
月2～3回	2	8	10	0	4	4
月1回ぐらい	0	0	0	0	0	0
無回答	11	7	18	6	0	6
計	557	396	953	494	365	859

[構成比(%)]

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
ほとんど毎日	29.8	24.5	27.6	33.2	24.9	29.7	107.6
週2～3回	58.5	60.1	59.2	58.1	60.8	59.3	100.1
週1回ぐらい	9.3	11.6	10.3	7.5	13.2	9.9	96.3
月2～3回	0.4	2.0	1.1	0.0	1.1	0.5	44.8
月1回ぐらい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
無回答	2.0	1.8	1.9	1.2	0.0	0.7	37.0
計	100	100	100	100	100	100	100

④ 買物先

●買物先について、平成24年調査と同様の品目の対比でみると、中心市街地、地元地域の商店とも、総じてシェアがアップしており、失地回復の傾向にある。ただし、中心市街地の書籍・文具の9.9%を最高にいずれも1割以下の状態であり、抜本的な対応が求められるところである。

<実数>

<構成比%>

		<実数>			<構成比%>			合計 対比 (H24 =100)						
		24年 旧市内	24年 新市内	24年 合計	27年 旧市内	27年 新市内	27年 合計							
中心市街地	食料品	27	15	42	18	6	24	2.8	2.2	2.5	2.1	0.9	1.6	62.8
	家電品	5	1	6	10	6	16	0.6	0.2	0.4	1.4	1.2	1.3	302.3
	日用雑貨・水回り用品	31	3	34	32	5	37	3.6	0.5	2.3	4.3	0.9	2.9	126.2
	医薬品・化粧品	58	17	75	60	9	69	7.4	3.0	5.6	8.9	1.8	5.9	105.9
	衣料品・靴	6	6	12	4	9	13	0.7	0.9	0.8	0.5	1.6	1.0	125.0
	装飾品	15	4	19	3	7	10	2.2	0.8	1.6	0.5	1.7	1.0	62.5
	書籍・文具	83	30	113	87	31	118	10.6	5.2	8.3	12.5	6.3	9.9	119.3
	スポーツ・玩具	35	12	47	23	14	37	4.4	2.1	3.4	3.2	2.8	3.0	88.6
	贈答品	30	12	42	29	16	45	4.2	2.2	3.3	4.4	3.5	4.0	121.0
外食	57	27	84	44	29	73	6.8	4.6	5.9	6.1	5.6	5.9	100.0	
地元地域の商店	食料品	10	25	35	9	29	38	1.0	3.6	2.1	1.0	4.5	2.5	119.4
	家電品	9	7	16	8	9	17	1.1	1.2	1.1	1.1	1.7	1.4	121.1
	日用雑貨・水回り用品	7	14	21	11	6	17	0.8	2.3	1.4	1.5	1.1	1.3	93.7
	医薬品・化粧品	17	6	23	16	4	20	2.2	1.1	1.7	2.4	0.8	1.7	100.6
	衣料品・靴	2	1	3	6	4	10	0.2	0.2	0.2	0.8	0.7	0.7	384.2
	装飾品	4	0	4	2	0	2	0.6	0.0	0.3	0.3	0.0	0.2	58.8
	書籍・文具	35	15	50	40	26	66	4.5	2.6	3.7	5.7	5.2	5.5	150.7
	スポーツ・玩具	11	2	13	16	4	20	1.4	0.4	0.9	2.2	0.8	1.6	173.4
	贈答品	20	13	33	16	16	32	2.8	2.4	2.6	2.5	3.5	2.9	109.1
外食	22	14	36	18	20	38	2.6	2.4	2.5	2.5	3.8	3.1	121.0	

●このうち、食料品の買物先についてみると、市内ではほとんどの買物先で減少しており、特に中心市街地、ベイシア周辺が大きく減少し、市外への流出が増加した。この中で、地元地域の商店が約2割増加している。

食料品[買物先] (複数回答)

[構成比(%)]

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
カタログ・ネット	12	3	15	5	2	7	1.3	0.4	0.9	0.6	0.3	0.5	51.1
宅配・移動販売	29	16	45	14	10	24	3.0	2.3	2.7	1.6	1.6	1.6	58.7
中心市街地	27	15	42	18	6	24	2.8	2.2	2.5	2.1	0.9	1.6	62.8
ベイシア周辺	248	268	516	154	213	367	25.8	38.4	31.1	17.8	33.2	24.3	78.3
コープ・まるいち安達	121	156	277	115	138	253	12.6	22.4	16.7	13.3	21.5	16.8	100.6
ダイユー8	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
ケーズデンキ	0	0	0	1	1	2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	—
ベニマル周辺	309	89	398	285	62	347	32.1	12.8	24.0	32.9	9.7	23.0	96.0
スーパー鎌倉屋	72	15	87	52	17	69	7.5	2.2	5.2	6.0	2.7	4.6	87.4
コンビニ	0	0	0	56	32	88	0.0	0.0	0.0	6.5	5.0	5.8	—
地元地域の商店	10	25	35	9	29	38	1.0	3.6	2.1	1.0	4.5	2.5	119.4
その他	11	8	19	8	9	17	1.1	1.2	1.1	0.9	1.4	1.1	99.1
福島市	7	25	32	12	20	32	0.7	3.6	1.9	1.4	3.1	2.1	109.8
本宮・郡山	58	27	85	74	35	109	6.0	3.9	5.1	8.5	5.5	7.2	141.2
田村市	0	41	41	1	43	44	0.0	5.9	2.5	0.1	6.7	2.9	118.2
その他	59	10	69	63	24	87	6.1	1.4	4.2	7.3	3.7	5.8	139.0
計	963	698	1661	867	641	1508	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

⑤ 店舗選択理由

- 店舗選択理由について、平成24年対比でみると、最寄品ではコンビニ志向・価格志向、買回品においては品揃え・流行センスを重視する傾向が明らかとなっている。
- また、いずれの品目においても、一か所で買物というワンストップ性が強まっている。

食品・雑貨[店舗選択理由] (複数回答)

	24年 旧市 内	24年 新市 内	24年 合計	27年 旧市 内	27年 新市 内	27年 合計
値段	226	159	385	221	159	380
近くて便利	224	182	406	193	172	365
仕事のついで	175	131	306	146	114	260
一か所で	144	90	234	115	99	214
品揃え	134	99	233	123	89	212
駐車場	63	26	89	57	17	74
品質	35	26	61	31	16	47
信用	15	6	21	12	4	16
特になし	0	0	0	5	3	8
接客	0	0	0	3	1	4
流行センス	3	1	4	1	1	2
その他	10	6	16	7	5	12
計	1036	728	1764	914	680	1594

[構成比 (%)]

24年 旧市 内	24年 新市 内	24年 合計	27年 旧市 内	27年 新市 内	27年 合計	合計 対比 (H24 =100)
40.6	40.2	40.4	44.7	43.6	44.2	109.5
40.2	46.0	42.6	39.1	47.1	42.5	99.7
31.4	33.1	32.1	29.6	31.2	30.3	94.3
25.9	22.7	24.6	23.3	27.1	24.9	101.5
24.1	25.0	24.5	24.9	24.4	24.7	100.9
11.3	6.6	9.3	11.5	4.7	8.6	92.2
6.3	6.6	6.4	6.3	4.4	5.5	85.5
2.7	1.5	2.2	2.4	1.1	1.9	84.5
0.0	0.0	0.0	1.0	0.8	0.9	-
0.0	0.0	0.0	0.6	0.3	0.5	-
0.5	0.3	0.4	0.2	0.3	0.2	54.8
1.8	1.5	1.7	1.4	1.4	1.4	83.3
-	-	-	-	-	-	-

衣料品[店舗選択理由] (複数回答)

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計
品揃え	289	199	488	259	190	449
値段	213	140	353	156	122	278
流行センス	175	121	296	157	110	267
近くて便利	73	58	131	64	49	113
一か所で	53	45	98	49	48	97
駐車場	63	35	98	64	20	84
品質	58	46	104	43	37	80
仕事のついで	35	40	75	26	32	58
特になし	0	0	0	24	7	31
信用	2	2	4	4	10	14
接客	3	1	4	7	3	10
その他	15	9	24	0	9	9
計	994	703	1697	853	637	1490

[構成比 (%)]

24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
51.9	50.3	51.2	52.4	52.1	52.3	102.1
38.2	35.4	37.0	31.6	33.4	32.4	87.4
31.4	30.6	31.1	31.8	30.1	31.1	100.1
13.1	14.7	13.8	13.0	13.4	13.2	95.6
9.5	11.4	10.3	9.9	13.2	11.3	109.8
11.3	8.8	10.3	13.0	5.5	9.8	95.1
10.4	11.6	10.9	8.7	10.1	9.3	85.3
6.3	10.1	7.9	5.3	8.8	6.8	85.8
0.0	0.0	0.0	4.9	1.9	3.6	-
0.4	0.5	0.4	0.8	2.7	1.6	388.1
0.5	0.3	0.4	1.4	0.8	1.2	276.2
2.7	2.3	2.5	0.0	2.5	1.1	41.7
-	-	-	-	-	-	-

専門品[店舗選択理由] (複数回答)

	24旧	24新	24計	27旧	27新	27計
品揃え	402	279	681	340	233	573
値段	84	70	154	79	56	135
品質	88	64	152	73	58	131
流行センス	77	45	122	67	45	112
近くて便利	66	59	125	51	52	103
一か所で	45	35	80	41	38	79
駐車場	82	32	114	48	18	66
仕事のついで	23	25	48	16	23	39
特になし	0	0	0	22	17	39
信用	25	17	42	21	8	29
接客	5	1	6	7	3	10
その他	9	2	11	2	3	5
計	919	636	1555	767	554	1321

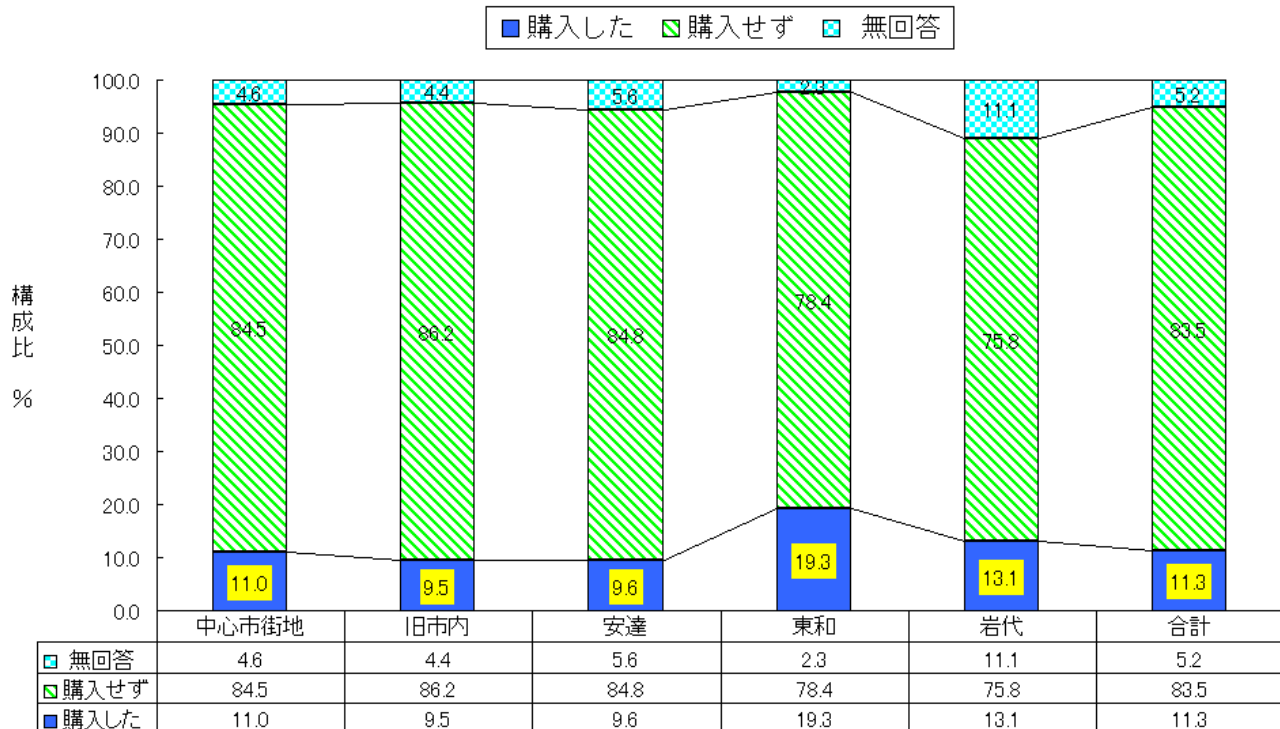
[構成比 (%)]

24旧	24新	24計	27旧	27新	27計	対比
72.2	70.5	71.5	68.8	63.8	66.7	93.4
15.1	17.7	16.2	16.0	15.3	15.7	97.3
15.8	16.2	16.0	14.8	15.9	15.3	95.6
13.8	11.4	12.8	13.6	12.3	13.0	101.9
11.9	14.9	13.1	10.3	14.3	12.0	91.4
8.1	8.8	8.4	8.3	10.4	9.2	109.7
14.7	8.1	12.0	9.7	4.9	7.7	64.2
4.1	6.3	5.0	3.2	6.3	4.5	90.1
0.0	0.0	0.0	4.5	4.7	4.5	-
4.5	4.3	4.4	4.3	2.2	3.4	76.6
0.9	0.3	0.6	1.4	0.8	1.2	184.1
1.6	0.5	1.2	0.4	0.8	0.6	50.4
-	-	-	-	-	-	-

⑥ プレミア商品券の利用

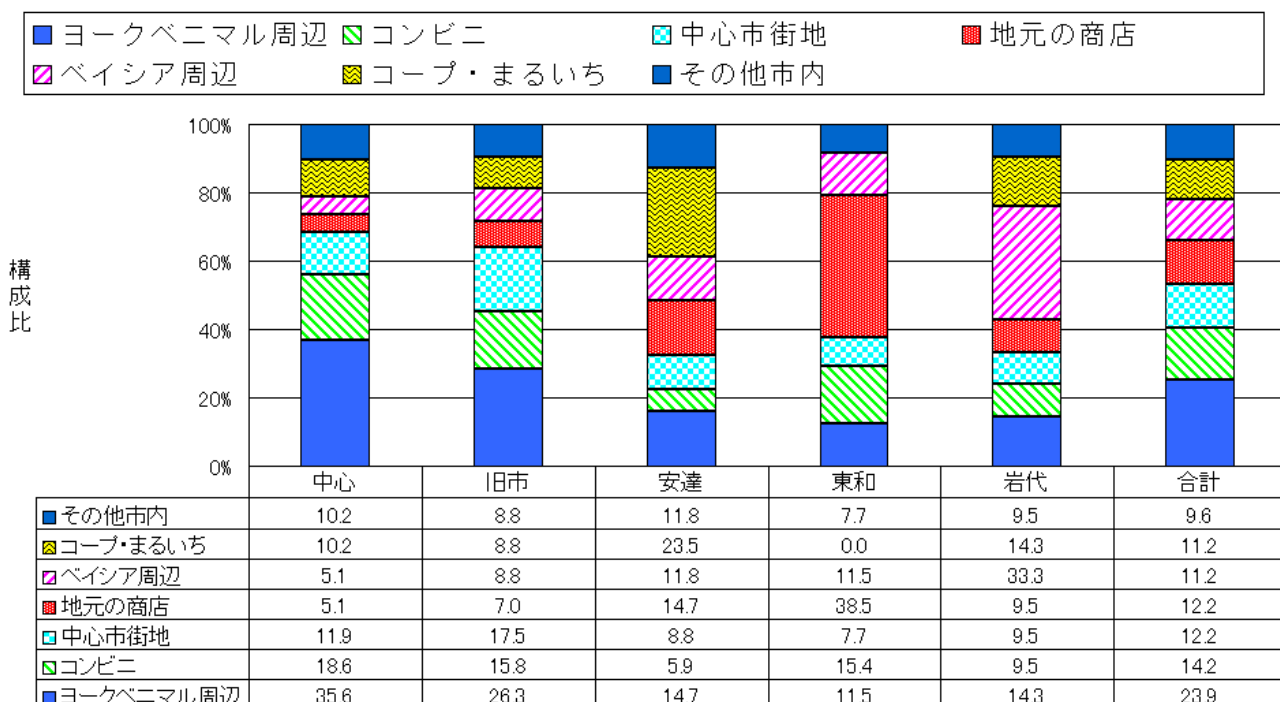
●平成27年度に実施したプレミアム商品券の利用について、地区別で、利用度合いが異なっているが、購入したとの回答は全体で11.3%となった。今回の施策の目標は、子育て世帯への緊急生活支援であったが、その趣旨からは課題を残す結果と言えよう。

プレミアム商品券の利用



●買物先については、中心市街地、地元の商店とも合計で1割以上のシェアを確保しており、一定の効果があったと認められる。特に、市内一本化した運営について、商工会地区の不利性が懸念されたが、東和地区で地元の商店のシェアが38.5%でトップであり、大健闘と言えよう。

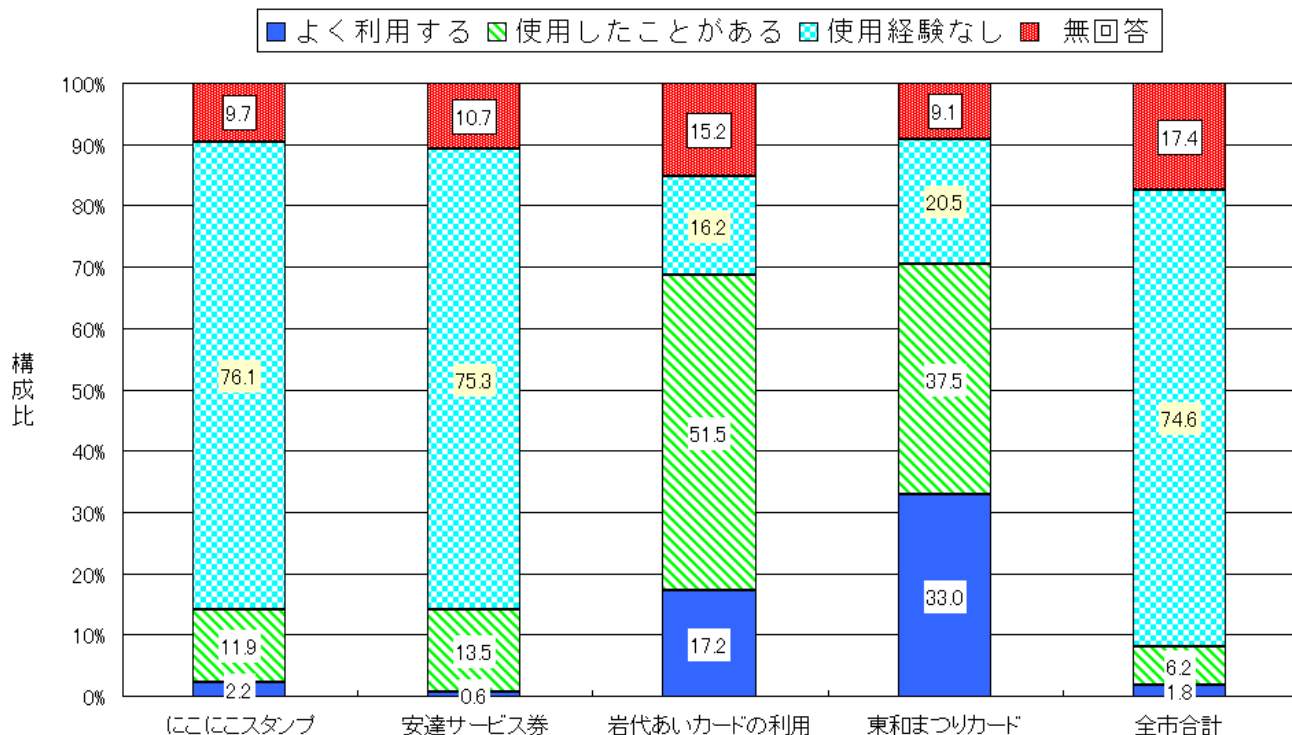
プレミアム商品券買物先



⑦ 地域スタンプ・共通商品券の利用

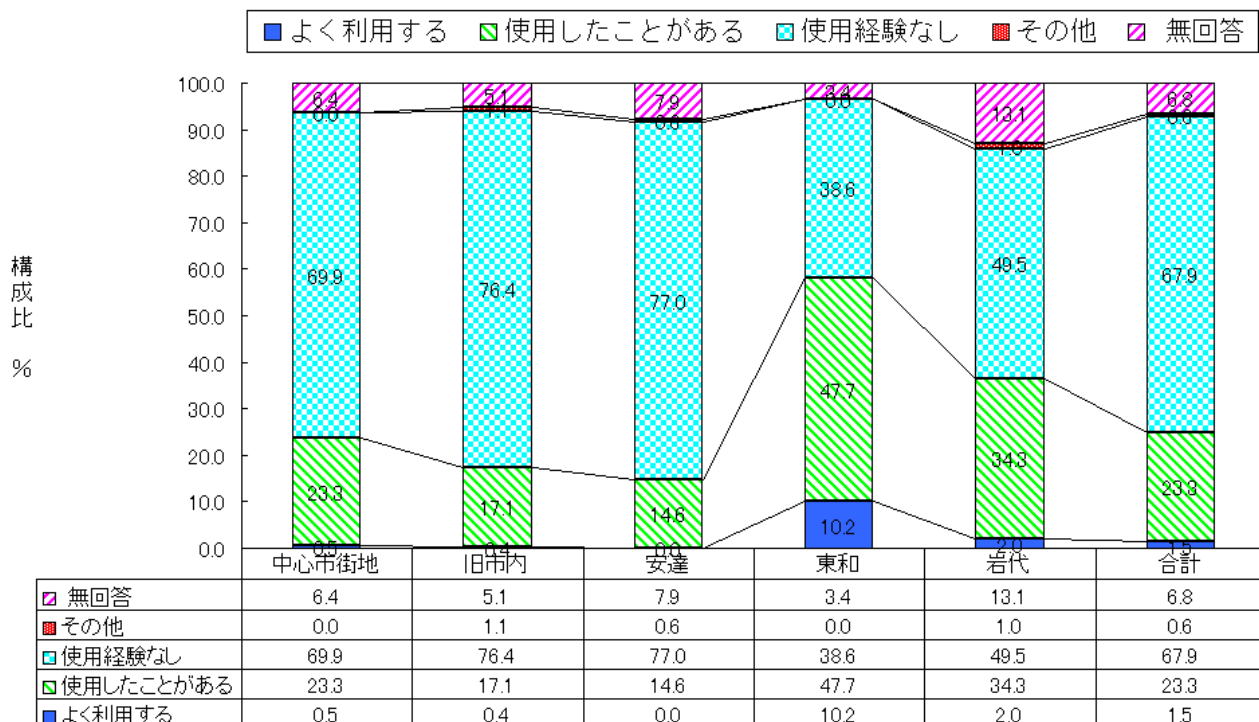
●地域のスタンプ・ポイントサービスの利用について、地区別で岩代あいカードで利用したことがあるとの回答が51.5%とトップとなった。しかし、全市合計でみると利用するとの回答は8.0%であり、前述のプレミアム商品券の効果に鑑み、乱立状態の再検討が迫れるところである。

地域スタンプ・ポイントの利用



●各地区で個別に行われている共通商品券の利用についても、東和地区が、よく利用する・利用したことがあるとの回答合計で57.9%とトップとなった。

共通商品券の利用

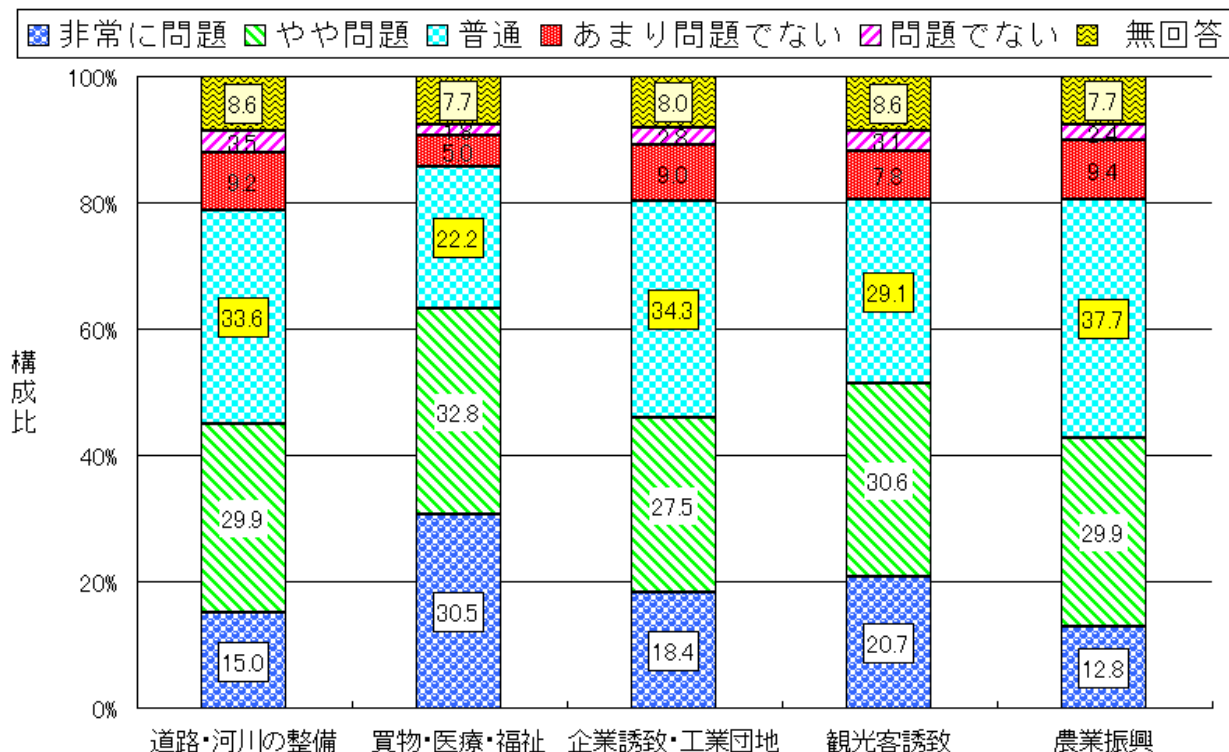


(3) 今後の地方創生について

① 地域づくりの課題

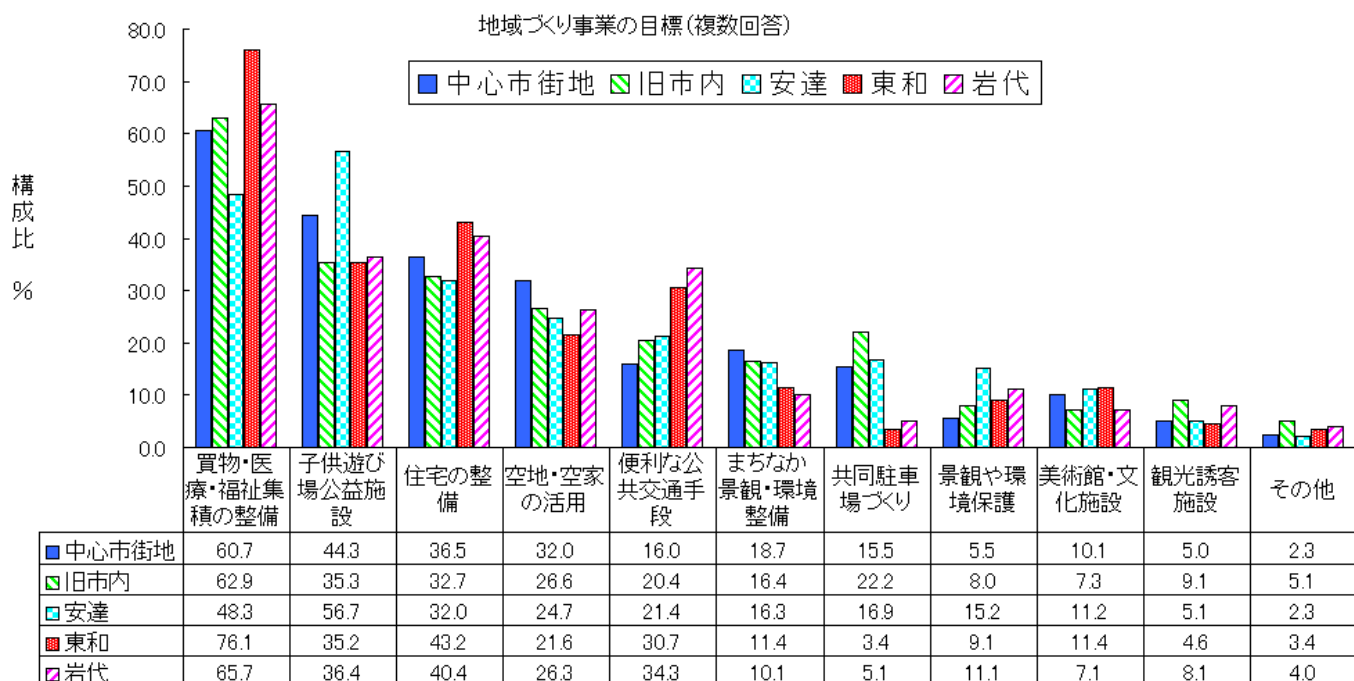
●回答者の地元の地域づくり課題について、聞いたところでは、やはり「買物・医療・福祉などの身近な生活のための施策が遅れている」との指摘が目立った。いずれも大事なテーマであるが、人口減少・少子高齢化対策が主眼の地方創生の趣旨からして、極めて重い指摘といえる。

地域づくりの課題



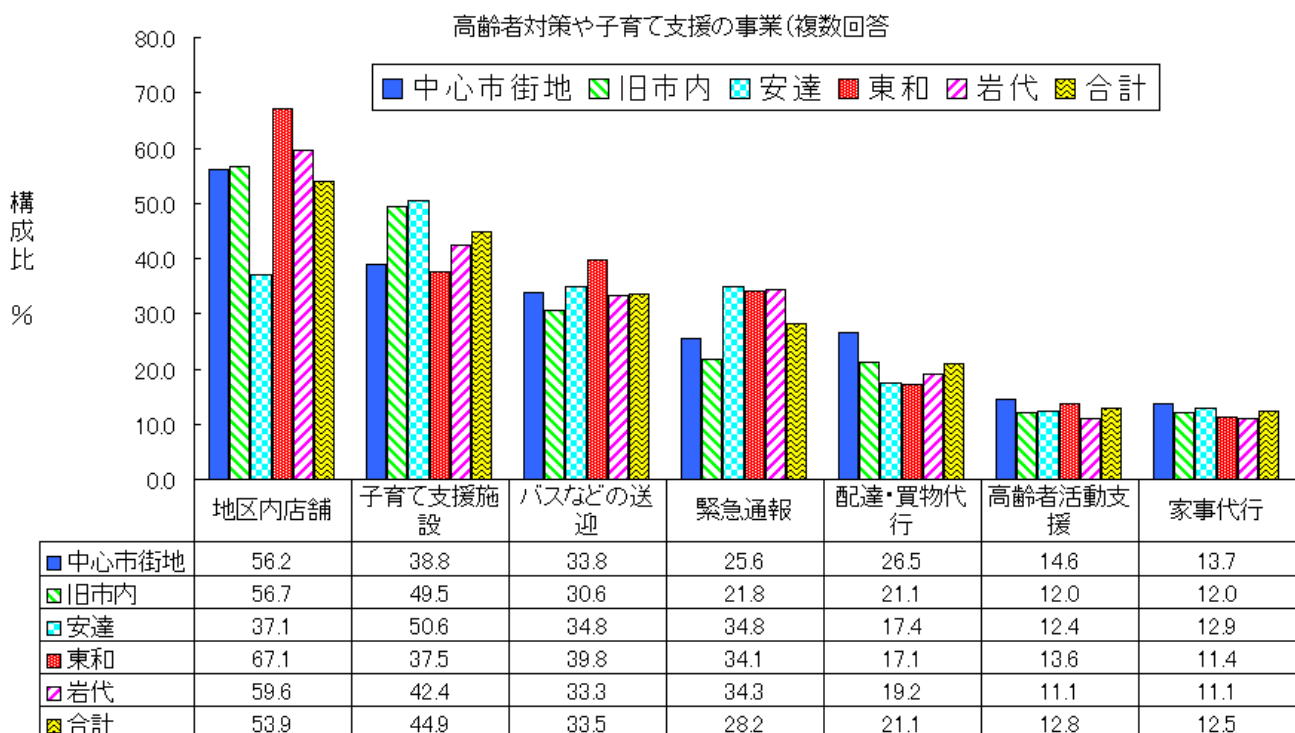
② 地域づくり事業の目標

●地域の今後の具体的な地域づくり事業の目標について聞いたところでは、前問を裏づけるように、圧倒的に、「買物・医療・福祉が満たされる集積の整備」がトップとなった。



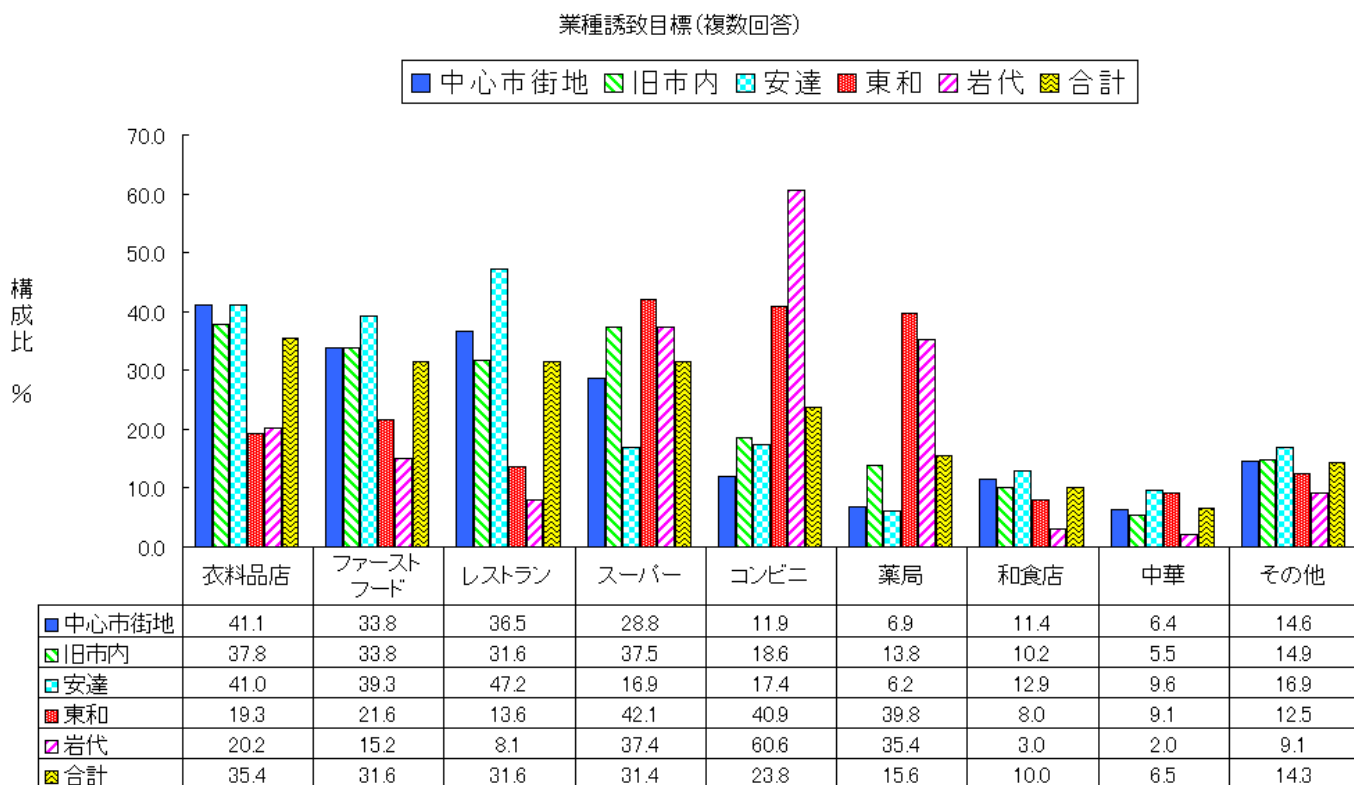
③ 生活の利便のための施策

●高齢者対策や子育て支援のため、生活の利便のための施策について、これも前問を反映して、「地区内に店舗がほしい」との回答が過半数を占めた。



④ 今後どのような業種を誘致すべきか

●地元の地域に、今後どのような業種を誘致すべきか、聞いたところでは、合計で衣料品、ファーストフード、レストランの順位となった。地区別で東和・岩代地区で、スーパー・コンビニ・薬局の回答が高い点注目される。



3. 自由意見

(1) 地域の高齢者対策・子育て支援・生活の利便の方策

① 子育て支援の要望

- 1) 小学生が遊ぶ場所、児童館などが欲しい[中心市街地, 30代]
- 2) 子供を産む場所が遠い。市で妊婦を送迎するシステムを作ってはどうか[中心市街地, 40代]
- 3) 子供が遊ぶ場所[中心市街地, 40代]
- 4) 靴屋 出産できる産婦人科・子供が入院できる病院[中心市街地, 30代]
- 5) 学童保育の充実 夜6時半までは短い[中心市街地, 40代]
- 6) お産の出来る施設を![中心市街地, 40代]
- 7) 放課後子供たちが安心して遊べる児童館のような施設が欲しい[旧市内, 40代]
- 8) 大玉村のように子供を産み育てやすい環境[旧市内, 30代]
- 9) 専門的に子育てを相談できる場所[旧市内, 30代]
- 10) 小学校(幼稚園)に送迎バスがあると便利[旧市内, 30代]
- 11) 出産できる病院が必要[旧市内, 30代]
- 12) 出産できる医療の増進[旧市内, 40代]
- 13) 子供が入院できる病院[旧市内, 40代]
- 14) 公立の幼稚園を増やしてほしい[旧市内, 40代]
- 15) 給食センター(自校給食は限度がある)[旧市内, 40代]
- 16) スクールバスを設置してほしい[旧市内, 40代]
- 17) スクールバスの運行(冬季だけでも)[旧市内, 40代]
- 18) 通学が不便(送迎が必須)[旧市内, 60代]
- 19) 保育園の設置、保育時間の延長[安達, 40代]
- 20) 子供達のがのびのび遊べる公園を作って欲しい[安達, 30代]
- 21) 子供の遊べる場所[安達, 40代]
- 22) 子供の遊び場の確保[安達, 40代]
- 23) 一時保育など安く利用できる施設[安達, 30代]
- 24) ひとり親にも優しい地元づくり[安達, 30代]
- 25) 保育所の受け入れ[岩代, 70才以上]

② 高齢者福祉の要望

- 1) 老人ホームをつくる[中心市街地, 40代]
- 2) 老後施設[中心市街地, 40代]

③ 生活利便の要望

- 1) 雑貨屋・女の子向けのお店[中心市街地, 40代]
- 2) 靴屋[中心市街地, 40代]
- 3) 飲み屋[中心市街地, 30代]
- 4) ドラッグストア[中心市街地, 40代]
- 5) ゴルフショップ[中心市街地, 40代]
- 6) 出前[旧市内, 30代]

- 7) 防災無線、キッズパーク[安達, 30代]
- 8) ガソリンスタンドを残す[岩代, 60代]

④ その他生活環境整備の要望

- 1) 医療施設のレベルアップ[中心市街地, 30代未満]
- 2) 放射線をなくす[旧市内, 40代]
- 3) 歩いて楽しい街づくりを行えば明るい街になる[旧市内, 40代]
- 4) 通学路に外灯を設置してほしい(中学校)[旧市内, 40代]
- 5) 三中入口のバス停の本数を増やしてほしい[旧市内, 40代]
- 6) 高齢者施設と保育園を同じ敷地内に作る[旧市内, 30代]
- 7) 雇用[旧市内, 50代]
- 8) 久保町の坂を通りやすくしてほしい[旧市内, 30代]
- 9) 各地域ごとの総合的な生活環境を整える。[旧市内, 40代]
- 10) 通学路、防犯対策[安達, 30代]
- 11) 水道の普及[安達, 30代]
- 12) 高齢者～子供まで楽しめるスーパー銭湯[安達, 50代]
- 13) 公園を近くに造って欲しい[安達, 40代]
- 14) 介護施設と保育施設を合わせた施設[安達, 40代]
- 15) 安達駅前開発[安達, 40代]
- 16) 土産品の開発[東和, 60代]
- 17) 地域住民が集える場所の整備と支援[岩代, 40代]
- 18) むだな物ばかり[岩代, 40代]

(2) 地域に誘致すべき業種

① 商業集積

- 1) 大型ショッピングセンター[中心市街地, 50代]
- 2) 大型ショッピングセンター[中心市街地, 40代]
- 3) 一カ所で済む店[中心市街地, 40代]
- 4) ショッピングモール[中心市街地, 40代]
- 5) ショッピングセンター[中心市街地, 40代]
- 6) ジャスコみたいな大型店[中心市街地, 40代]
- 7) くつや、カフェ、ベーカリー[中心市街地, 50代]
- 8) イオン等の大型店、雑貨屋、ファミレス[中心市街地, 30代]
- 9) イオン、ユニクロ[中心市街地, 50代]
- 10) 大型店を誘致してほしい[旧市内, 40代]
- 11) 大型店[旧市内, 40代]
- 12) 大型スーパー[旧市内, 40代]
- 13) 大型ショッピング店[旧市内, 60代]
- 14) 広い駐車場の大型店[旧市内, 40代]
- 15) デパート、スポーツ施設[旧市内, 40代]
- 16) ショッピングモール[旧市内, 30代]

- 17) ショッピングモール（イオン等）[旧市内, 60代]
- 18) ジャスコ[旧市内, 60代]
- 19) 1カ所で全部揃うような大型スーパー[旧市内, 40代]
- 20) 大型デパート[安達, 30代]
- 21) 大型ショッピングモール[安達, 40代]
- 22) 家族で行ける大きなイオンモールのな店舗[安達, 30代]
- 23) 育児用品の店・ベニマル・スポーツ用品店[安達, 30代]
- 24) イオンタウン・コストコのような大型スーパー[安達, 40代]
- 25) イオン・ケンタッキー[安達, 40代]
- 26) 大型スーパー、ドラッグストア、ジャスコ[東和, 60代]
- 27) ショッピングモール[東和, 30代]
- 28) 大型店[岩代, 40代]
- 29) 大型ショッピングモール[岩代, 30代]

② 物販業種

- 1) 若者向けの洋服店[中心市街地, 30代未満]
- 2) 雑貨屋・女の子向けのお店[中心市街地, 40代]
- 3) 現代に合ったパン屋 ピザ屋[中心市街地, 30代]
- 4) 靴屋さんがいない（大型店）[中心市街地, 40代]
- 5) 靴屋、スポーツ用品店（部活等で使う）[中心市街地, 70才以上]
- 6) スポーツ店[中心市街地, 30代]
- 7) コストコ[中心市街地, 40代]
- 8) 本屋[旧市内, 50代]
- 9) 本屋、カフェ[旧市内, 40代]
- 10) 文具店[旧市内, 30代]
- 11) 赤ちゃん専門店、大型スポーツ用品店[旧市内, 30代]
- 12) 書店[旧市内, 50代]
- 13) 書店[旧市内, 40代]
- 14) 書籍、文具店[旧市内, 30代]
- 15) 子供服[旧市内, 50代]
- 16) 雑貨店、ファンシーショップ[旧市内, 40代]
- 17) 靴専門店[旧市内, 30代]
- 18) 靴屋[旧市内, 60代]
- 19) 靴屋[旧市内, 60代]
- 20) 靴屋、ピザ屋[旧市内, 40代]
- 21) 居酒屋、レジャー施設[旧市内, 40代]
- 22) スポーツ用品店[旧市内, 30代]
- 23) スポーツ用品店[旧市内, 30代]
- 24) スポーツ用品店、ドライブスルー[旧市内, 30代未満]
- 25) 大型家電量販店・宅配ピザ[安達, 40代]
- 26) 靴専門店[安達, 40代]

- 27) 靴屋[安達, 40代]
- 28) 学用品などまとめて買える店[安達, 50代]
- 29) スポーツ用品店[安達, 40代]
- 30) スポーツ用品店[安達, 30代]
- 31) お弁当屋さん[安達, 50代]
- 32) パン屋、ケーキ店[東和, 40代]
- 33) ドラッグストアのように安価で買い物できる店[東和, 40代]
- 34) 本屋[岩代, 60代]
- 35) 大型スポーツ店[岩代, 30代]

③ 飲食サービス業種

- 1) 地元野菜のカフェ etc[中心市街地, 70才以上]
- 2) 若宮にはないファーストフード[中心市街地, 40代]
- 3) 喫茶店や楽器専門店など[中心市街地, 40代]
- 4) 喫茶店[中心市街地, 70才以上]
- 5) 喫茶店[中心市街地, 40代]
- 6) サイゼリア、定食屋[中心市街地, 40代]
- 7) KFC, プリクラ[中心市街地, 30代]
- 8) 英会話教室、ジム[旧市内, 50代]
- 9) スポーツジム[旧市内, 50代]
- 10) スポーツジム[旧市内, 40代]
- 11) コインランドリー[旧市内, 40代]
- 12) カフェ[旧市内, 40代]
- 13) カフェ（こめだコーヒー）[旧市内, 50代]
- 14) 居酒屋・雑貨や[安達, 30代]
- 15) 居酒屋[安達, 40代]
- 16) 居酒屋[安達, 30代]
- 17) 外食する場所がない[安達, 30代]
- 18) 映画館[安達, 40代]
- 19) 焼き肉店[東和, 40代]
- 20) 喫茶店のような少し時間を過ごせる所[東和, 30代]
- 21) ジム[東和, 60代]
- 22) コインランドリー[東和, 50代]
- 23) コインランドリー[東和, 30代]
- 24) 居酒屋[岩代, 40代]
- 25) 居酒屋[岩代, 40代]
- 26) コインランドリー[岩代, 40代]

④ その他施設

- 1) 室内で子供が遊べる施設[中心市街地, 40代]
- 2) スポーツ施設[中心市街地, 40代]

- 3) コンサート会場、スポーツ競技場[中心市街地, 40代]
- 4) 25時間の病院(小児科・産婦人科)[中心市街地, 40代]
- 5) 養護学校[旧市内, 30代]
- 6) 夜間でも対応してくれる病院[旧市内, 50代]
- 7) 放射線を気にせず遊ぶ所[旧市内, 40代]
- 8) 病院[旧市内, 60代]
- 9) 塾[旧市内, 40代]
- 10) 産婦人科[旧市内, 30代]
- 11) 医院[旧市内, 40代]
- 12) スポーツのできる所、老若男女は入れる所[旧市内, 40代]
- 13) イベントホール[旧市内, 60代]
- 14) 病院[安達, 30代]
- 15) 皮膚科、耳鼻科[安達, 40代]
- 16) 子供の習い事を気軽にできるようにしてほしい[安達, 30代未満]
- 17) 産科・小児科の入院できる総合病院[安達, 40代]
- 18) 産科[安達, 40代]
- 19) 高齢者と子供の憩いの場[安達, 30代]
- 20) 運動ができる施設[安達, 40代]
- 21) 地区に医療機関が欲しい[東和, 40代]
- 22) 子供も大人も遊べる場所[東和, 30代]
- 23) 介護施設[岩代, 40代]
- 24) U S Jの誘致[岩代, 30代]

⑤ その他不足機能

- 1) 朝市[中心市街地, 40代]
- 2) 通園バス[旧市内, 70才以上]
- 3) 既に飽和状態なのでいらない。[旧市内, 30代]
- 4) 企業[旧市内, 30代]
- 5) 企業、工場、働く場所[旧市内, 60代]
- 6) 観光誘客施設[旧市内, 70才以上]
- 7) テーマパーク、多目的グラウンド[旧市内, 40代]
- 8) 中学校や安達駅までのバス[安達, 30代]
- 9) 高齢者と子供が交流できる行事[安達, 40代]
- 10) 営利の店舗はもういない[安達, 40代]
- 11) もう充分です[安達, 30代]
- 12) スクールバスの運行[安達, 30代]
- 13) 景観をそこねるものはいらない[東和, 30代]

(3) その他自由意見

① 安心・安全のまちづくりについて

- 1) 路上駐車が多いので、共同駐車場があると買い物する人も車を運転する人もストレスがなくなると思う。
[中心市街地, 40代]
- 2) 歩道の整備。本町のお店に入りたいと思わない。少年隊のPR下手。なぜ新しくできるプールは非公認なのか。二本松のPRも考えて公認にしてほしかった。[中心市街地, 40代]
- 3) 歩道と道路にある電信柱が通行の邪魔。[中心市街地, 40代]
- 4) 二本松は道路が狭くて住みにくい。子供が徒歩、自転車で移動することがある時はとても心配になる。[中心市街地, 40代]
- 5) 道路・駐車場整備。[中心市街地, 40代]
- 6) 商店街通りは車が停めにくく、お店に入って買うものが無かった場合お店を出ずらいので、大型店を利用するのが多い。[中心市街地, 40代]
- 7) 住宅建設時の坂の急こう配対策。ファミレスが少ない。旧市街地の土地の価格を下げて欲しい。[中心市街地, 40代]
- 8) 治安の良い町で子供や若者が安心できるようにしてほしい。安全、安心を主に考え実現しなければならない。[中心市街地, 40代]
- 9) 街路灯を増やしてほしい。危険な場所はいれないようにしてほしい。[中心市街地, 40代]
- 10) 街灯が必要。夜間出かける際に懐中電灯を持ち歩いている。とにかく明るくしてほしい。[中心市街地, 40代]
- 11) 二本松市の商業の中心が安達になってきている。道路の渋滞が不便。[旧市内, 30代]
- 12) 道路の修整、歩道の幅を広げるなど。[旧市内, 30代未満]
- 13) 働く場所が少ない。除雪をもっと早くやってほしい。[旧市内, 60代]
- 14) 中心市街地以外にもっと目を向けるべき。通学路を事故が起きる前にきちんと整備してほしい。[旧市内, 40代]
- 15) 街灯を設置し、“暗い所”をなくすことで少しでも安心感を持って外を歩けるようにすると良いのでは…。[旧市内, 40代]
- 16) 外灯を増やしてほしい。通年子供が遊べる施設を作してほしい。[旧市内, 30代]
- 17) 時代にそぐわないものではなく、少子高齢に対応できるマルチな施設、防犯対策に力を入れて安心できる街づくりをしてほしい。[旧市内, 40代]
- 18) 二本松市は他に比べて除雪が遅い。細い道、坂道が多い地域なので迅速な対応をしてほしい。[安達, 40代]
- 19) 通学路の整備。非常に危険な場所がある。舗道の整備は非常に重要だ。[安達, 40代]
- 20) 通学路が狭い。旧4号線を渡るのが困難な時間帯も。事故が起こる前に対処を。[安達, 40代]
- 21) 大七の前を明るくするより、駅前の通りの道をもう少し明るくした方が学生のため。[安達, 40代]
- 22) 商業・公共の施設整備だけでなく、街全体の道路の整備が必要。[安達, 30代]
- 23) 交通渋滞をどうにかしてほしい。[安達, 30代未満]
- 24) 駅前利用しにくい。駐車場がない。衣料品店（モールのような場所）が欲しい。[安達, 30代]
- 25) 安達駅周辺西側、道路整備、道路の拡張。[安達, 40代]
- 26) 安達駅に一日利用できる駐車場が欲しい。水道を通してほしい。子供園を増やしてほしい。[安達, 60代]

- 27) プレミアム付商品券の発行をしたが、駐車場の完備がされてない。根本がおかしい。企業誘致にしても交通整備しなくてできるのか。医療については二本松に期待していない。小児科の夜間診療、救急受け入れはなく、子育て支援も言葉だけ。[安達, 30代]
- 28) ここ数年で油井地区が急速に人口増と共に住宅などが増えましたが、交通整備が間に合っていない。かなりの交通量で通学路に非常に危険を感じます。事故が起こってからでは遅いです、西口周辺道路の整備をお願いします。[安達, 40代]
- 29) 賑やかとも思わないし、道路も狭く混雑しているため買い物には行かない。本当に必要な物がなく、魅力を感じない。[岩代, 40代]
- 30) 子供の通学の安全のためにも、すべての道路に歩道を整備してほしい。[岩代, 60代]
- 31) 狭い道路を広くしてほしい(歩きやすい道にしてほしい)もう少し品揃えのいい店があればいい。[岩代, 40代]

② まちの空洞化について

- 1) 本町通りが以前に比べ活気がなく入りたいと思わない。日曜はシャッター街に。どうしても駐車場があり、何でもそろろうお店に行ってしまう。商店街はお年寄りのためには必要だが、駐車場や環境整備の見直しが必要。[中心市街地, 30代]
- 2) 日曜日に商店街が休みというのは寂しいし、暗い。大きな公園ばかりでなく、小さな公園も遊具など整備して欲しい。[中心市街地, 40代]
- 3) 伝統を守るのも大事だが新しい事への挑戦が必要。アパート等住居の耐震化の呼びかけ・補助金の助成。[中心市街地, 30代]
- 4) 町中が活気がないので、『車を停めて見たい』『買い物をしたい』と思える工夫が欲しい。[中心市街地, 30代]
- 5) 駐車場がない二本松駅前シャッター街に若い人は行かない。駐車場の整備が必須。公園もワクワクするような遊具が必要。子供の産める産婦人科が必要。子供の予防接種の助成も増やしてほしい。[中心市街地, 30代]
- 6) 中心市街地へは、駐車場もなく品揃えも少ないのであまり買い物はほとんど行きません。[中心市街地, 40代]
- 7) 子育てしやすく…と言っても子供を産む場所が無い。スーパーが遠いので不便。車を持たない高齢者をもっと不便だと思う。[中心市街地, 40代]
- 8) 空き家、店の有効活用。学校帰りの子、お年寄りなどが気軽に集える場所の設備を望みます。[中心市街地, 40代]
- 9) 皆が楽しめる明るい街にしてほしい。竹根通りのように本町商店街も新しく生まれ変わってほしい。[中心市街地, 30代]
- 10) 駅周辺の商店街が寂しい。[中心市街地, 40代]
- 11) 駅(周辺)の活性化、本町通りの賑わいが必要、電線を地下へ(松岡、若宮、本町)北小裏通りの中へ向かう道路が狭い。[中心市街地, 60代]
- 12) 営業して無い古い店の看板等ははずすべき。街が死んで見えるし、田舎臭い。[中心市街地, 30代]
- 13) ずっと以前存在していた「ライオン堂」「ベニマル」的なお店は本町にあった方が良くと思います。[中心市街地, 50代]
- 14) 安心して住める町であって欲しい。本町商店街をもう少し何とかして欲しい。[中心市街地, 30代未満]

- 15) 二本松は車が無いと生活できない。駐車場のある複合店に人が流れるのは当然。駅前がさびしく、夕方は一人で歩けない。[旧市内, 60代]
- 16) 本町商店街は空いてる店も駐車場もない。買い物する気がしない。[旧市内, 40代]
- 17) 本町の商店街をもっと有効活用して、市民の方々が行き交う街になることを願っています。[旧市内, 60代]
- 18) 二本松市＝下町の印象が強く、大手スーパーなどの誘致は難しいのか。市内でお勧めできる飲食店もなく、市外に出かけてしまいがち。活気がなく残念。[旧市内, 40代]
- 19) 二本松の中心市街地が発展しない限り、二本松は今以上発展することはないと思う。[旧市内, 30代]
- 20) 中心地へは不便・品揃えが悪いため行かない。産院や小児科・子育て支援の改善をしなければ少子化が進む一方。[旧市内, 40代]
- 21) 中心地の大型店の誘致・無料駐車場の整備。若者の定住を。[旧市内, 60代]
- 22) 空き家を賃貸にするか、もしくは壊して駐車場にする。[旧市内, 40代]
- 23) もっと商店街の活気のなさを考えてほしい。商店街の駐車場の確保を考えてほしい。[旧市内, 40代]
- 24) 買い物もお産も市外に行かないと済ませられない。[安達, 40代]
- 25) 除雪が足りない。高齢者や子供の事を考えて除雪して欲しい。住宅道路もやって欲しい。[安達, 40代]
- 26) 空地などを有効に活用し住みやすくしてほしい。[安達, 30代]
- 27) 地元でスーパー等を誘致してほしいとしても人口が少なく成り立たない。せめて現状維持をお願いしたい。空き家解体（危険・景観が悪い）。[岩代, 60代]
- 28) この地域での老後が心配。過疎化・少子化、学校も統合、公共施設も減り、交通も不便。[岩代, 30代]

③ 子育て環境整備について

- 1) 生徒達が飲食しながら勉強できるスペース、それを迎えに来る保護者の為の駐車場確保等ができれば、賑わうのでは。[中心市街地, 70才以上]
- 2) 市立の幼稚園の延長保育の預ける時間が短い為転園する児童が多くなっている。安達地区の開発ばかり進んでいるが。[中心市街地, 40代]
- 3) 市内の電気代を安くするため街路灯をLEDにすべき。空き家空地の見直しをし市の財源に。子供を増やすため誕生祝金を出す等。[中心市街地, 40代]
- 4) 子供達のスポーツに対する意欲が足りない。子供の為のスポーツ施設を作り、子どもたちに呼びかけて欲しい。[中心市街地, 40代]
- 5) 子供の遊び場や、高齢者と子供が触れ合える施設があると良い。えぽかのようにスタッフの対応の良い施設を希望。[中心市街地, 40代]
- 6) 子供が入院する場合遠い!。[中心市街地, 30代]
- 7) 子供が思い切り遊べる公園、広場が欲しい。南小学区の中心部にあれば子供が集まりやすいと思う。[中心市街地, 30代]
- 8) 子供が急病の時受入病院がなく入院、出産の場所がない。塩沢にコンビニがほしい。本宮市のキッズパークみたいなのがほしい。[中心市街地, 30代]
- 9) 高齢者対策・子育て支援・地域の活性化を問題にしているが全く進んでいない。子供たちを大事にするよう都会を見習ってほしい。[中心市街地, 30代]
- 10) なぜ今だに産婦人科がないのか。[中心市街地, 30代]
- 11) 子供達がスポーツできる環境や場所コンサートホールやサッカー場を作ってほしい。[中心市街地, 40代]

- 12) 幼稚園・保育園の子供たちと高齢者をもっと合わせる機会を作る。双方のために良いと思う。[旧市内, 30代]
- 13) 幼稚園・小学校周辺の道路、旧道を広くしてほしい。駐車場、ショッピングモール、本宮のえぼかのよ
うな施設を作ってほしい。[旧市内, 30代]
- 14) 図書館の整備が必要(狭い)。気軽に子供～高齢者が集まれる場所を作るべき。交流センターはあっても
皆行かない。[旧市内, 40代]
- 15) 高齢者、子供が利用できる屋内スポーツ施設が欲しい。[旧市内, 40代]
- 16) 医療の充実(夜間の小児科対応)、歩道の整備(段差が激しい)・外灯の設置、買い物・医療共に市外の方
が充実している。[旧市内, 70才以上]
- 17) 阿武隈川に堤防を作ってほしい0歳児から無料で預かってほしい。[旧市内, 40代]
- 18) 油井地区には子供の遊び場が無い。大人のいない家で遊ぶな、公民館は子供の遊ぶ場所ではないと言わ
れ、ゲームセンターなどのお金を使うあそびしかできない。[安達, 40代]
- 19) 小学生でも遊べる公園を増やしてほしい。[安達, 30代]
- 20) 渋川地区に子供が自由にスポーツ等遊べる場所がなく、道路で遊んでいる。大きな公園、広場が必要で
す。[安達, 30代]
- 21) 子供達の遊べる公園、広場が無い。[安達, 40代]
- 22) 子供達が使える屋内スポーツ施設。[安達, 50代]
- 23) 子供達が安全に遊べつ場所がない。[安達, 70才以上]
- 24) 子供が減ってる。坂道が多いため冬季だけでもバスがあると助かる。公共交通機関の充実を求める。[安
達, 30代]
- 25) 子供がのびのび遊べる場所。[安達, 50代]
- 26) 公園、屋内遊技場が必要。公民館や他人の家、こどもがのびのび遊べる場所がありません。[安達, 40
代]
- 27) 安心して子供が遊べる場所がない。小さい子から大人まで遊べる公園や、広場を作って欲しい。[安達, 30
代]
- 28) お産の出来る病院が無い。若い人が住めない。商店街は活気がない。ワクワクして買い物が出来る場所
がない。[安達, 40代]
- 29) ららぽーとやコストコのような大型施設があると良い。小さい子供がいるとトイレが広くて使いやすい
所や休憩所があると買い物しやすい。しかし高齢になると近所の商店街のほうが買い物には便利だと思
うので商店街が活性化できると街も活気づくと思う。[東和, 60代]
- 30) 福祉、高齢化対策も良いが、もっと子育てをしやすい環境整備に力を入れてほしい。今のままでは子育
てしづらい。[岩代, 60代]
- 31) 発達障害の子供たちの学童が少ないので増やして欲しい。[岩代, 60代]
- 32) 子供が外で遊べる公園が少ないように思う。空き地などを利用しては？コンビニもあると、とても便利。
[岩代, 30代]
- 33) 子育て世代が住みやすい街を作って欲しい。[岩代, 40代]

④ 商業機能の改善について

- 1) 大型のスーパー。買い物だけではなくイトインスペースが欲しい。鉄棒のある公園がすくない。[中心
市街地, 40代]

- 2) 市内の商店街は駐車場が不便。商店街も規模が小さい。交通の便が悪い。若い世代が集まりやすい商店街じゃない。[中心市街地, 30代]
- 3) 年齢を問わず購入できる大型衣料品店があったらいい。市内で利用できる外食チェーン店が欲しい。[中心市街地, 30代]
- 4) 気軽に入れる喫茶店、靴屋がない。他の土地から越してきた者にとっても住みやすい場所であってほしい。[中心市街地, 50代]
- 5) 外食する所がない。二本松市は菊人形だけで若者にはつまらない。病院、スーパー避難者の代替地。[中心市街地, 60代]
- 6) 外食がどうしても市外になるので近場にもっとほしい。ドラックストアが多すぎる。[中心市街地, 40代]
- 7) 遠方からも足をはこんでもらえるようなお店を作ってほしい。おいしいお店は観光の目的にもなります。[中心市街地, 40代]
- 8) 映画館がほしい。[中心市街地, 40代]
- 9) ファストファッション、大型ショッピングセンター、カフェの充実。[中心市街地, 70才以上]
- 10) 大型ショッピングセンターをつくってほしい。イオンなど。[旧市内, 60代]
- 11) 大型ショッピングセンターなどができれば、地域の活性化につながると思う。[旧市内, 50代]
- 12) 出前。[旧市内, 30代]
- 13) 市内に魅力的な店がない。銀行などが近くにあればいい。[旧市内, 30代]
- 14) 飲食店を増やしてほしい。公園の整備、こども園、市民プール、安達駅などできるのが楽しみ。[旧市内, 30代]
- 15) ヨドバシカメラがあるといい。若者がすぐ買い物できるような所がほしい。[旧市内, 40代]
- 16) 夜でも買い物が出来る場所が欲しい。[安達, 40代]
- 17) 二本松には子連れで行ける飲食店がない。郊外に出なくても買い物が出来る大型点があれば活性化にもつながりそう。[安達, 30代]
- 18) 土日祝日等保育園に行っていない子供を預けられる託児所が欲しい。[安達, 30代]
- 19) 大型ショッピングセンターが欲しい。ピザ屋さんも欲しい。[安達, 30代]
- 20) 大きなデパートが欲しい。[安達, 60代]
- 21) 駅前にコンビニが無いのは不便。また駐車場を作って欲しい。[安達, 60代]
- 22) 安達は飲食店が全くない。出店して欲しい。[安達, 30代]
- 23) スタンプや、ポイント、共通商品券を知らなかった。もっと情報を流し広告すべき。他県から来た人間には分かりやすい情報が少ない。[安達, 30代]
- 24) 東和町はとにかく不便。お店が少ない。[東和, 60代]
- 25) お店をもっと立てて欲しい。[東和, 40代]
- 26) 田村市の方が近い。近くにお店を建ててほしい。病院も遠い。ドラックストアが近くにあると助かる。[岩代, 30代]
- 27) 店を増やしてほしいが、山間部落は何を望んでも仕方ない。[岩代, 30代]
- 28) 学用品のお店を近くに置いてほしい。[岩代, 40代]
- 29) 安全なパン屋さん。[岩代, 40代]
- 30) コンビニが近くに欲しい。商店は早く閉まってしまうので夜あいてる店が必要。[岩代, 40代]
- 31) 駐車場を確保してほしい。地元にくつ専門店がほしい。地元コンビニがあると便利。[岩代, 40代]

⑤ 生活利便の改善について

- 1) 二本松市に救急に対応できる病院を誘致していただきたい。[中心市街地, 60代]
- 2) 二本松で出産できないのはダメ。[中心市街地, 40代]
- 3) 松岡地区に子供の遊び場が必要。グラウンド付の広い屋外施設希望。[中心市街地, 30代]
- 4) 駅までが遠いのもっと公共交通手段を増やして欲しい。[中心市街地, 40代]
- 5) 車があればどこまでも行けるので買い物・通院等に便利だが、車が運転できない方の交通手段が少なすぎる。[旧市内, 40代]
- 6) 養護学校を作ってほしい。発達障害などを具体的に相談・支援してくれる信用のある場所がほしい。[旧市内, 30代]
- 7) 養護学校を作ってほしい。[旧市内, 40代]
- 8) 夜間救急外来で子供をすぐに診てもらえる病院がない。[旧市内, 30代]
- 9) 品揃えのいい子供用品を扱うお店がない。産院もなく、市外の産院への通院・陣痛時大変な思いをした。[旧市内, 60代]
- 10) 出産できる病院、子供が入院できる病院が必要である。[旧市内, 30代]
- 11) 出産できる施設、安価で居住できる住宅、利便性、大型スーパーの誘致。[旧市内, 40代]
- 12) 出産し、そのまま通院できる病院がない。地元での安全な出産=地元での買い物=地域活性化なのではないか。[旧市内, 40代]
- 13) 交通の便が悪く、高齢者は買い物に行きづらい。共働きで、買い物の頻度も減。駐車場がないため中心部にはほとんど行かない。[旧市内, 50代]
- 14) もう少しバスを増やしてほしい。旧市内は違法駐車が多くて混んでいて行きたくない。何とかしてほしい。[旧市内, 40代]
- 15) 夜間救急の病院。祭りを通年で楽しめる施設、物産館などの観光誘客施設が欲しい。県外の友人を連れて行くところがない。[安達, 60代]
- 16) 市外に行かなくても買い物が出来るようにしてほしい。東和・岩代も交通手段の充実が必要。デマンドタクシーは不便。[安達, 30代]
- 17) 屋内練習場などのスポーツ施設が欲しい。野球、ソフトボール場が無い。[安達, 40代]
- 18) ゴミの集荷の日を増やしてほしい。時間を遅くしてほしい。[安達, 30代]
- 19) 公共交通機関が無く車が無いと生活できない。バスなどで安く移動できるような生活環境が必要だと思います。[東和, 40代]
- 20) 休日、夜間診療の病院。小児科・産科が無いと子供を産み育てようと思わない。大型の商業施設が欲しい。[東和, 30代]
- 21) 学生や交通弱者の為送迎などの充実を図って欲しい。[岩代, 40代]
- 22) 通学バスに乗ることのできる条件の緩和(職場からでも乗り降りできるように。距離で選別せずに希望する児童は乗れるように)・市立の幼稚園でも延長保育をしてほしい。幼保園の設立。[岩代, 30代]

⑥ 交流・賑わい・観光活性化の提案

- 1) 働ける所、住む所、安心してまかせられる医療、この3つのサイクルに乗れる事が活性化につながるような気がする。[中心市街地, 40代]
- 2) 人が集まるような音楽イベントやドラマや映画のロケ地になる様にはたらきかける。観光に力を入れる。[中心市街地, 40代]

- 3) 市街地にファストフード店を増やす。沢山の店や駐車場が完備している施設、映画館がほしい。[中心市街地, 40代]
- 4) 高齢者、子育て世代の種々な制度の充実、特色(観光)を引き出す施設の刷新を図る、魅力あるお店作りをする。[中心市街地, 50代]
- 5) 公園の整備希望。若年層に人気のファストフード、カフェ、レストランの誘致。共同駐車場を作り商店街に行きやすくし、空き店舗の有効活用、シャッター街対策。[中心市街地, 30代]
- 6) 何でも揃うタウン的なお店があるとよい。耳鼻科、眼科、皮膚科が少ない。出産できない市では活性化もできない。[中心市街地, 70才以上]
- 7) 駅前の道路整備、カフェなどの子育て世代にうける店の誘致、商業一体のマンション、保育園、老人福祉施設を集約。[中心市街地, 70才以上]
- 8) まちなかにカフェなど人が集まりやすい所が出来るといいです。(世代関係なく利用できると思います)。[中心市街地, 40代]
- 9) アンテナショップ設置。霞ヶ城の冬季イベント開催。宝くじのようなものを販売する。お金ではなく地元産品を景品に。[中心市街地, 40代]
- 10) お城山にリフト、ケーブルカーの建設観光を大都会で市長がトップセールス冬の安達太良山登山(ゴンドラ運行)のアピール。[中心市街地, 40代]
- 11) 老若男女が楽しめる遊園地や温泉もある施設を作り、その周辺にショッピングモールを整備すればいい。[旧市内, 50代]
- 12) 中心市街地に駐車場を置き、地元商店街に気楽に行けるようにしたほうが良い。家の周りは何もなく不便なので、歩いて行ける範囲にコンビニ、飲食店があると良い。[旧市内, 40代]
- 13) 城下町を成功させた町を見習うべき。旧市内の店を大切に作るには集合店舗にし、共同駐車場や天候に左右されずに駅へ入れるようにする。学生をターゲットにした町づくりが必要。アンケート結果を報告してほしい。[旧市内, 40代]
- 14) 城下町を活かす。[旧市内, 50代]
- 15) 城下町の雰囲気を感じられない。お城を中心とした景観や植樹、寺社を案内する標識、市内の飲食店がわかるマップなど観光客、地元の住民も活用できるものがあると便利。三春町の雰囲気が良いのではないか。[旧市内, 50代]
- 16) 若者が市外に行かなくても良くなるようなショップやレストランが増えるといいのではないかと。駅前の活性化。[旧市内, 40代]
- 17) 若者が楽しめる地域であれば県外に出ることも減るのではないかと。若者が多い地域は活性化すると思う。[旧市内, 30代]
- 18) 観光誘致よりもスポーツ誘致のほうが良いのでは・杉田駅の周辺開発(スーパー、アパート増)・高齢ドライバーを減らす対策としてバスを利用できるように・プラント以上の大型店舗が必要。[旧市内, 40代]
- 19) 何をしても、分かりやすく、利用しやすいのが1番いいと思う。[旧市内, 40代]
- 20) 4号線沿いか郊外の広い場所に、市外からもわざわざ二本松に来たいなと思えるような大型ショッピングモールを作ってほしい。[旧市内, 40代]
- 21) 4号バイパス沿いに大型スーパー、ファストフード店などがあるといいと思う。[旧市内, 40代]
- 22) 1年をを通して誘客できるものを作るべき。霞ヶ城を復元し、歴史館にするなど。[旧市内, 30代]

- 23) 本町通りの側溝の臭い改善・二本松市全体でそれぞれの地域の魅力を活かすまちづくり・温泉を利用した大型レジャー施設。[旧市内, 40代]
- 24) 大型ディスカウントストアをバイパスボウル付近に設置しては？・サイクルショップが欲しい・ガソリンが二本松は高い。[旧市内, 30代]
- 25) スタンドなど近くにあると良い 地元で1カ所で何でも揃えられるような地域になってほしい。[旧市内, 40代]
- 26) 若者が遊べる場所がない。外食する場所もない。安達地区に外食できる場所を作って欲しい。[安達, 30代]
- 27) 市民が気軽に行ける自然公園が必要。子供から高齢者まで、ウォーキング・ランニングができる場所公園があると良い。素敵な公園があれば市街からも人が来るのでは？。[安達, 60代]
- 28) 子供から大人まで休みの日に遊びに行ける施設が欲しい。地元食材を使う店を入れアピールすればいいと思う。[安達, 40代]
- 29) 駅の近くに交流センターが欲しい。子供達も使える施設が必要。[安達, 40代]
- 30) 遊園地・ディズニーランドのような施設を建設しては？観光客増、雇用増も期待できるのでは？。[東和, 40代]
- 31) 福島と郡山の間であり、国道沿いにあるのにただの通り道になっていてもったいない。大型商業施設を誘致するだけでもっと人が集まると思う。[東和, 60代]
- 32) 田舎を開発するのではなく古民家の材木を利用した建物などで、北欧の田舎町のような静かに大人がくつろげる喫茶があればいい。息抜きに休憩できる場所、書店が欲しい。図書館の内容の充実。[東和, 30代]
- 33) 町ばかりでなく町はずれにも目を向けてほしい。1カ所に施設を集めるべき。道も悪い、観光場所もない、子供の遊び場もない、二本松に何の魅力も感じない。[岩代, 40代]
- 34) 町、地域で遠くからわざわざ見に行きたいと思うものを作る。たとえば冬はイルミネーションをやるとか。[岩代, 30代]
- 35) 船引、郡山に行く人が多く、中心部にはほとんど行かない。1カ所で済むような大型店があつて交通の便も良ければいいのには思う。[岩代, 30代]
- 36) 高齢者が多い地区なので徒歩で買い物が出来る場所が欲しい。1カ所で用が済むような場所があると助かる。[岩代, 40代]
- 37) 旧岩代町杉内線のバイパスができたにも関わらず、活かせてないのが残念。沢山の店、コンビニができれば人口も増え、活性化につながる。また、子供を育てやすい町づくりが必要と考える。大玉村のような政策をまねすべきではないか。子供・高齢者に優しい町を作ってもらいたい。[岩代, 30代]

⑦ 住民まちづくりの必要性

- 1) 二本松の方は外から来たものを受け入れないような雰囲気があります。歴史や伝統は大事ですが、新しい物を受け入れ発展していくことも大切では？。[中心市街地, 30代]
- 2) 子供を産み育てる環境の整備ができていない。空き家の再生等市内に住んでもらうための努力をすべき。[中心市街地, 30代]
- 3) もっと若い人の意見を取り入れて、若者が遊びに来れるような活気ある街づくりをしてほしい。[中心市街地, 50代]
- 4) スポーツ施設、セミナー、パソコン教室、料理教室など、将来役に立つようなボランティア活動で教えてくれる活動場所と人の提供。[旧市内, 40代]

- 5) 買い物は駐車場がある所・高齢者が安くて便利に利用できる移動手段・訪問サービス・安心して子育てができる環境（職場の理解、一時預かり出来る託児所、親子で遊べる施設、飲食店）。[旧市内, 50代]
- 6) 油井地区交通事故や、他の住人に無関心な人が増えている。駅に公共の駐車場を、複合型のスーパー、文化施設などをつくっては？。[安達, 40代]
- 7) 部落の祭の支援金が減らされている。存続するには部落の負担が増えるだけで、いつか無くなりそうです。小規模な地域活性化を図ることも大事。[安達, 40代]
- 8) 短時間子供を見てくれる施設、もしくは親と一緒に遊べつ施設を近くに作って欲しい。[安達, 40代]
- 9) 自然を残して行くこと、人との触れあいを大切にした活性化案が必要。二本松だからできる事、二本松を愛することができる環境を作って欲しい。[安達, 40代]
- 10) 高齢者と子供が共存できる環境が必要。税金に頼らない、柔軟なサービスが必要。魅力のある場所に人が住むと思。子供たちに魅力的な場所を作って下さい。[安達, 30代]
- 11) シャッター街になっている地域について皆がどう考えているのか調査して、まちづくりに生かすべき。[安達, 40代]
- 12) 高齢の方、車を持っていない方、子ども、皆が集まれる場所を作って欲しい。人のいない場所にもものをつくっても仕方ない。[東和, 40代]
- 13) 子供が安心して登校、帰宅できる様時間を決めてパトロールしてほしい（シルバー人材の人など）。お年寄りや主婦などが気軽に集まって話ができるファミレスのような所があると良い。[東和, 40代]
- 14) 共働き世帯が多いので、子供の部活動の送迎サービス等があると気兼ねなく入部できるのではないかな。幼稚園や保育園の子供達に高齢者施設の慰問の機会を多く設け、距離を近づけると将来的に興味を持つ子が増えるのではないかな。お互いに良い刺激になると思う。[東和, 40代]
- 15) 町や市が高齢者や子育て支援の一環として、例お手伝い券1時間200円を発行し高齢者や子育て中の方の生活の支援をする。[岩代, 70才以上]
- 16) 地域の人が参加できるイベントを増やす。[岩代, 40代]

⑧ その他

- 1) 期待してない。[中心市街地, 40代]
- 2) 企業、働く場所が少ないのは活性化にはマイナスだと思う。市民1人が安定した生活がなければ何をしててもダメ。[中心市街地, 30代]
- 3) プレミアム付き商品券が欲しかったが売り切れだった。[中心市街地, 40代]
- 4) 二本松市は近隣市内と比較すると物価が高いし不便。市全体で主要なエリア区分を行い、旧市内にこだわらない街づくりが必要。高齢者の対応、市外で働く人にとっても市内がもっと住みやすいインフラが必要。[旧市内, 40代]
- 5) 昔にこだわりすぎず、時代の流れにのった方がこれからの未来につながると思う。[旧市内, 30代]
- 6) 新しい風を拒まずどんどん取り入れてもっと活性化したほうが良い。少子化対策、具体的に動いた方が。[旧市内, 40代]
- 7) 少子高齢化が進み、若者が働くところもなく、農業の規模も小さいので地元から離れていく。若者が住みやすい地域にしてほしい。[旧市内, 40代]
- 8) 住んでいる原セ地区に将来家を建てたいと思っているが、住宅用地がない。[旧市内, 30代]
- 9) 就労施設を増やし、若者が地元に残る環境を作る。安達の発展を参考に古い体質を断ち切るが如し。[旧市内, 40代]
- 10) 空いている土地に工場をもって来て二本松をアピールしてください。[旧市内, 60代]

- 11) 旧安達町や大玉村は便利になりつつあるのに、二本松市（特に杉田）は全然ダメ。仕事をする場所も少なすぎる。[旧市内, 40代]
- 12) アンケートの結果は公表するべきと思う。[旧市内, 40代]
- 13) 二本松駅の周辺の整備、デパート等・私立高校などもう一つ高校の設置。[旧市内, 40代]
- 14) 油井地区ばかりが活性化しているのがおかしい。除雪もされない。中学生が路上でタバコを吸っているのを見かけます。除染作業員の犯罪もあり、避難民はいい加減出て行ってほしい。[安達, 30代]
- 15) 油井地区ばかりが開発され、渋川川崎は取り残されています。雪道の除雪もされなかった。通学路等、子どもたちの事を考えて欲しい。[安達, 30代]
- 16) 特になし。[安達, 30代]
- 17) 新しくできる商店のセンスが良くない。市外に行かないと買えない物がありすぎる。[安達, 40代]
- 18) 住宅の需要があるのは分かるが田畑をつぶすのではなく、空き農地は会社化して農地活用する方法を取り入れた方がいい。[安達, 40代]
- 19) なんでもあるので特になし。[安達, 40代]
- 20) 特に道路沿いの田畑の転用を早くしてほしい。建物を作るため。住宅など。[東和, 30代]
- 21) 人口をとどめおく若い人達の仕事場を増やす。[東和, 30代]
- 22) 人が集まる場所を作って欲しい。アンケートをやったからには活用して頂きたい。[東和, 30代]
- 23) いくら自然があっても移住・住みたいと思える市ではない。気軽に病院にも買い物にも行けず。いくらアンケートをとっても活かしていつているのかと思います。独身なら絶対住みたくない。高齢者もかわいそう。[東和, 30代]
- 24) 若者離れに伴う人口の減少をもっと切実に感じていただきたい。[岩代, 30代]
- 25) 市内でも地域格差がある。道路の整備がされていない。市内で買い物するメリットがない。二本松は福祉が遅れている。[岩代, 40代]
- 26) 企業や会社が無いので人も集まらないし、無理だと思う。[岩代, 40代]
- 27) この地域の発展は難しいと思う。市ではどのように考えているのか？。[岩代, 30代]

<以上>